

私の健康法  
「里山歩きとツーリング」

枚方拠点・近藤 秀子

夫と二人で山歩きを楽しんでいます。

若い頃のような連山縦走は叶いませんが、記憶に新しいところでは八甲田山、白神山地、乗鞍岳、熊野古道、愛宕山、中でも強烈に印象に残っているのが、高千穂の峰。登山口から火山灰の積もったズルズル滑る登山道、這うようにして登ると「御鉢」の頂上、ここから天孫降臨伝説の高千穂の峰山頂までは溶岩が冷え固まって出来た急斜面のゴロゴロ道です。山頂には坂本龍馬がお龍さんと二人で眺めた「天の逆鉢」がそびえています。

また、月1回のウォーキング同好会では仲間とワイワイ楽しんでリフレッシュします。

もうひとつの楽しみ、ナルク有志7名で走るツーリングは7年になります。女性陣はアシスト自転車で、往復70kmの嵐山行きは自慢です。

コロナ禍で集団活動が出来ない時も、里山歩きや一人ツーリングが気持ちを支えてくれました。早朝ウォーキングや里山歩きの体力作りなどアクティブな毎日がそのまま私の健康法になっています。



Let's Cooking  
私のレシピ

お父さんの料理教室

「卵トロうま 天とじたぬき丼」徳島拠点

栄養豊富、免疫力アップに効果のある卵料理。

節約レシピの決定版、めんつゆを使ってラクラク・ランチ。

【材料】(1人分)

- |            |                    |
|------------|--------------------|
| ●水…100cc   | ●めんつゆ (3倍濃縮) …大さじ2 |
| ●玉ねぎ…1/4 個 | ●天かす…20g           |
| ●干しエビ…3g   | ●ご飯…150g           |
|            | ●卵…2個              |
|            | ●ねぎ…好みで            |

【下準備】

卵は溶さほぐし、玉ねぎは薄切りに。好みのねぎは小口切り。

【作り方】

①フライパンに水、めんつゆを入れて火にかける。

一煮立ちしたら玉ねぎを加えて3分ほど煮る。

②天かすを加え、溶き卵を全体に回し入れ、干しエビをちらす。

③中火で30秒ほど加熱して、卵が半熟状態になったらフタをし弱中火で30秒~1分ほど、卵がふんわりするまで蒸らしたら完成。

好みで小口ねぎを散らして出来上がり。

【コツ・ポイント】

①溶き卵は全体にムラなく行き渡らせるために菜箸を使って回し入れる。

②卵を蒸らす時間は、好みで調整。

# April 20 NALC Day コロナ禍でのクリーン作戦、収穫は「出会えた喜び」

掲載順: 北から各拠点 掲載内容: ①実施拠点またはエリア ②実施団体の構成 (拠点単独、エリア、他団体との共催など) ③実施日 ④実施場所 ⑤実施内容 ⑥参加人員 ★追記

①千歳拠点 ②拠点単独 ③4月24日(土) ④千歳市市役所へグリーンベルト(公園) ⑤ゴミ拾い ⑥8名。



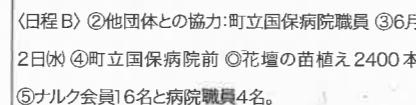
①札幌拠点 ②拠点単独 ③4月24日(土) ④札幌市北区の「麻生緑地公園」 ⑤清掃活動 ⑥9名 ★実施日を若い新入会員が参加しやすい土曜日を選択。



①江別拠点 ②拠点単独 ③4月29日(木) ④江別市大麻新町(事務所周辺) ⑤14名。



①美幌拠点 ②拠点単独 ③5月28日(金) ④陸上競技場前 ⑤花壇の苗植え800本 ⑥16名。



①茂原拠点 ②拠点単独 ③4月16日(金) ④茂原公園 ⑤20名。



①上田・千曲拠点 ②拠点単独 ③4月20日(火) ④真田総合福祉センター ⑤12名 ★シラスリパン作りの講習と体験 ★「シラスリパン・プロジェクト」の運動に賛同し、シラスリパンを拠点の世帯数分(160)作り、総会議案書に同封して発送。

①東京拠点 ②南関東エリア(東京・横浜・埼玉3拠点)との共催 ③4月20日(火) 発行日 ④コロナ禍の影響により活動テーマを「ナルクティー特集号」発刊に変更 ★この時期は、ナルク設立当時から今日までの体験を記録し、ナルクの精神を忘れず、この時期を乗り越えていくこうと「想い出特集号」を発刊。



①水戸拠点 ②拠点単独 ③4月20日(火) ④茨城県那珂市「静峰ふるさと公園」 ⑤ゴミ拾い ⑥41名 ★世話

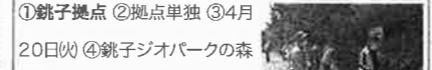
役をつとめた拠点の交流部会は、事前に現地を調査し、広い会場であり、感染防止に努めながら実施できると判断。記念写真は「それ!」と言って一瞬マスクを外して撮影。



①ふくい拠点 ②他団体との協力: 越前市南自治振興会生活環境部会植栽計画「フラワーロード大作戦」(越前市花と緑の会) ③4月11日(日) ④越前市紫蘭街道Dライン ⑤除草 ⑥ナルク会員20名と花と緑の会10名。



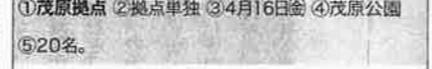
①びわこ湖南拠点 ②レイカ野洲(レイカ野洲は滋賀県レイカディア大学の在校生、卒業生のうち滋賀県野洲市在住者で構成、レイカ野洲にナルクびわこ湖南拠点の野洲市在住者が所属) ③5月8日(土) ④滋賀県野洲市・野洲図書館内庭園のビオトープ ⑤清掃 (びわこ湖南拠点の野洲在住4名)。



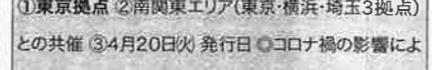
①びわこ南東拠点 ②拠点単独 ③5月11日(火) ④瀬田川河川敷遊歩道 ⑤両岸遊歩道、河岸のゴミを拾いながら約4キロ清掃活動、ゴミの分別 ⑥10名 ★燃えるゴミ3袋、不燃ごみ1袋、缶1袋、プラスチック1袋、ビン1袋の合計7袋のゴミを回収。



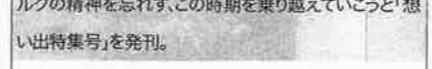
①石川拠点 ②拠点単独 ③4月26日(月) ④石川四高記念公園 ⑤清掃してゴミ処理 ⑥7名。



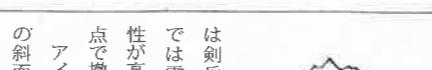
①名張東拠点 ②拠点単独 ③4月24日(土) ④すずらん台幹線道路のバス停4区間(1200メートル) ⑤清掃 ⑥13名。



①交野拠点 ②拠点単独 ③4月13日(火) ④ボランティア会議室 ⑤清掃 (シラスリパン)



①大分拠点 ②拠点単独 ③4月20日(火) ④大分ドーム ⑤清掃 (シラスリパン)



①静岡拠点 ②拠点単独 ③4月20日(火) ④静岡市葵区・常盤公園 ⑤13名 ★目指したゴミは少なく拍子抜けだったが、コロナ禍で集まる機会はほとんどない現在では、静岡拠点(集合)



①芦屋拠点 ②拠点単独 ③4月21日(水) ④芦屋市総合公園 ⑤平成15年10月にナルク芦屋設立周年記念行事の際、2カ所に植樹(八重桜とコブシ)。場所確認と再植樹の段取りのため、現地と公園のクリーン作戦を行った。⑥12名 ★八重桜は今年も開花、植樹場所不明だったコブシを確認。



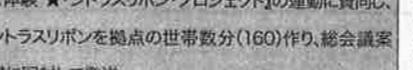
①和歌山拠点 ②拠点単独 ③4月18日(日) ④和歌山市六十谷地区、ナルク事務所周辺 ⑤草取り、ゴミ拾い ⑥6名。



①徳島拠点 ②拠点単独 ③4月18日(日) ④徳島市山城町の市道 ⑤地域の環境美化 ⑥14名。



①大分拠点 ②拠点単独 ③4月20日(火) ④大分ドーム ⑤清掃 (シラスリパン)



①水や氷化した雪の上を歩く際に滑り止めとして靴底に装着する、金属製の爪が付いた登山用具。 ②積雪期の登山に使うつるはしのような形の道具。 ③雪山を滑り降りるテクニックのひとつ、いつも腰している登山靴とピッケルだけで行う。



「ナルクビジョン」で、今後ナルクは地域社会とのコミュニケーションの推進により、地域と共に活動を進め、貢献することが重要であるとの提言を受けた。そこでナルク設立25周年を契機に設立日の「4月20日」を「ナルクデー(ナルクウイーク)」とし、全拠点一齊に地域社会に貢献する活動を展開することにした。コロナ禍で厳しい環境下でのナルクデーの実施ではあったが、実施拠点から提出のあった実践報告を紹介する。

「ナルクビジョン」で、今後ナルクは地域社会とのコミュニケーションの推進により、地域と共に活動を進め、

